明治34年2月18日第3種郵便物認可［日刊］

神奈川新聞

THE KANAGAWA

2023年［令和5年］
10月11日［水］
仏滅

©神奈川新聞社 29127号
〒231-8445 横浜市中区太田町2-23
総合受付 045-227-1111［1カ月3500円・1部140円］

生前対策から相続税申告まで相続の専門家集団としてサポートします。
全14拠点(駅近)で安心の無料相談!
相談24,000件以上! 相続税申告7,500件超!
ランドマーク税理士法人グループ
お問い合わせ フリーダイヤル 0120-48-7271

きょうの紙面

甲子園決勝再戦 控え選手も躍動 5・21

今夏に全国優勝した慶応高が鹿児島国体1回戦で仙台育英高に敗れた。甲子園決勝以来の再戦。夏は出場できなかった控え選手らも最後の試合を楽しんだ。

日本丸、節目の400回 16

イスラエル、ガザ完全封鎖 3
市議選にレイシスト、出馬へ 20
国と熊本県、水俣訴訟控訴 21
ココアパウダー、輸入最多 11

総合 2・3
スポーツ 4・5・7
経済・商況 10～12
TV解説・小説 13
読者 15
地域 16～18
社会 19～21

論説・特報 ▶9

「平和の祈り」思い起こして

追う

憎悪と暴力が渦巻くイスラエルとパレスチナ。和平の道のりは遠い。「平和の祈り」を思い起こしてほしいと願う。

全銀システムで障害

11金融機関 140万件の取引影響

銀行業界でつくる全国銀行資金決済ネットワーク（全銀ネット）は10日、銀行間の決済を担う全銀システムで障害が起きたと発表した。午前8時半ごろから三菱UFJ銀行などシステムを利用する11の金融機関で他行との間の振り込みができなくなり、少なくとも140万件の取引に影響が出た。うち約100万件についてはバックアップ手段を使って同日中に処理するが、全面復旧は11日以降になる見通し。

全国銀行協会によると、銀行利用者に影響が出る障害は1973年の稼働以来初めて。3連休中に実施したシステムの機器の更改後に障害を検知したといい、原因の調査と復旧作業に追われた。法人間の取引や個人への給与振り込みが滞ったりするといった影響が発生したとみられる。

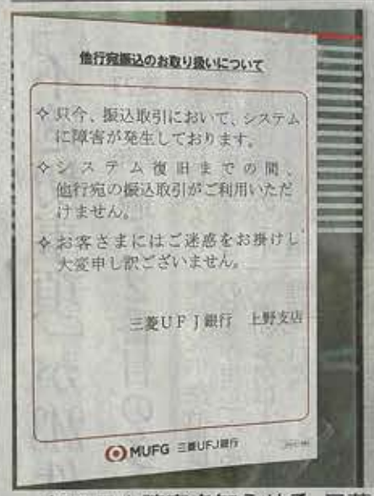
影響を受けた金融機関は、三菱UFJ銀のほか、りそな銀、埼玉りそな銀、関西みらい銀、山口銀、北九州銀、三菱UFJ信託銀、日本カストディ銀、JPモルガン・チェース銀、もみじ銀と商工組合中央金庫。窓口やATM、インターネットバンキングのいずれでも振り込みができなくなった。この11行以外の他行からの振り込みも受けられない状態になり、影響範囲が広がった。

障害は、金融機関と全銀システムをつなぐ「中継コンピューター」と呼ばれる機器の不具合が原因だという。3連休中に機器の更改作業を行った後、システムへの移行を順次実施することになっており、今回影響を受けた11の金融機関は最初の移行対象だった。

オンラインで報道各社の取材に応じた全銀ネットの辻松雄理事長は「多くのお客さまに迷惑をかけた」と謝罪。「とても大きな問題だと捉えており、再発防止策をまとめたい」と述べた。

◆全銀ネット 金融機関同士の取引を処理する全国銀行データ通信システム（全銀システム）を運営する団体。正式名称は全国銀行資金決済ネットワーク。全銀システムは日本の決済システムの中核で、ほとんどの銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農業協同組合がシステムに接続している。1日当たり平均6500万件、12兆円超の取引が行われている。

全銀システムのイメージ



システム障害を知らせる、三菱UFJ銀行上野支店の張り紙 =10日午後、東京都台東区

損保ジャパン不正「隠蔽」

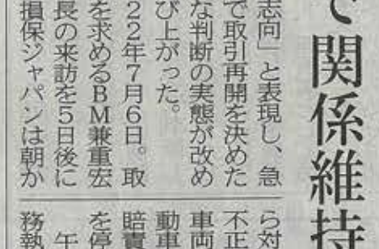
ビッグモーター調査委中間報告 取引再開30分で決定

損害保険ジャパンが昨年7月、中古車販売大手ビッグモーター（BM、東京）による自動車保険の保険金不正請求問題を金融庁に報告した際、不正の認識に関わる重要な事実をあえて伏せたのは「隠蔽」に当たると、10日公表された社外調査委員会の中間報告書が指摘した。不正の内部告発をきっかけに停止していたBMとの取引が、白川儀一社長の提案により30分程度の議論で再開決定に至ったことも判明した。

報告書は調査委を設置したSOMPOホールディングス（HD）が公表した。損保ジャパンが売上高の減少を恐れて問題を直視せず、大口代理店であるBMとの蜜月関係を重視したことが鮮明となった。

損保ジャパンは昨年7月19日に行った金融庁への任意の報告で、「不正に関し「工場長からの指示があったとの認定には至らなかった」と説明。だが実際には、BM従業員の「工場長による不正の指示があった」との告発内容が同社幹部に「不正の指示はなかった」と書き換えられたことを出向者を通じて把握していた。調査委は「適正な報告だったとは言えず、問題を矮小化し事実を隠蔽していたとのそしりを受けてもやむを得ない」との認識を示した。

ビッグモーターとの取引再開の構図



「未来志向」で関係維持 白川氏「異論」

中古車販売大手ビックモーター（BM）による自動車保険の不正請求を巡り、損害保険ジャパンの対応を検証している社外調査委員会の中間報告書が公表された。白川儀一社長が異論を唱えず、損保ジャパンは朝から「未来志向」と表現し、急転直下で取引再開を決めたずさんな判断の実態が改めて浮かび上がった。

2022年7月6日。取引再開を求めるBM兼重宏行前社長の来訪を5日後に控え、損保ジャパンは朝から対応を協議した。不正を認識して車両を紹介して動車損害賠償責任保険）を確保を停止していた。

午前8時、営業執行役員や担

取引再開は昨年7月6日の役員会議で急転直下、決まった。関係者は事前の打ち合わせで、BMに追加調査を要請する方向性を確認したが、白川氏の提案で正反対の結論になった。調査委は「プロセスは相当に粗雑」とした。

白川氏はBMの兼重宏行前社長への信頼を口にしたが、実際に会一度もなかった査委は「判断をための都合の良批判。BMとのすれば売上高がの上條陽子さん

損保に出し抜う「視野に乏しがあったと背た。

調査委はSの企業統治をし、年内に最終りまとめる予定

賠償責任保険

長谷

神奈

神奈川の文化績のあった個人られる第72回神（県・神奈川新が10日、発表さ賞は、現代俳句俳人の長谷川人、今後の活躍る文化賞未来賞家の石川直也さ選ばれ、計6人まった。

＝受賞者の横

審査委員会（田充郎・テレビ役編成・報道担経験者や知事ら成。ほかに文化

神奈川新聞の読者限定会員サービス
かなとも募集
かなとも会員 たくさんの特典
1 メールマガジン
2 プレゼント企画
3 会員限定イベント
4 モニター参加
かなとも会員への登録は無料です。ぜひご登録ください。
かなとも 神奈川新聞
神奈川新聞社読者コミュニケーション局

きょうの天気 ／のち ［雨］一時・時々

北の風やや強く後東の風、晴れ時々くもり
最小湿度30%、海上最大風速13㍍＝横浜

	6時	12	18	24	最高気温	最低気温	降水確率
横浜					24	17	10
横須賀					23	18	10
鎌倉					24	17	10
相模原					24	14	20
厚木					24	16	20
小田原					24	14	20
東京					25	17	10

洗濯指数［横浜］ ［よく乾く］
風邪予防情報［横浜］ ［感染危険度は中］

週間予報 下段太字：最高気温／細字：最低気温

	きょう	あす	13(金)	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)
横浜	24/17	24/16	23/16	24/15	23/16	25/16	25/16
降水確率	10%	30%	30%	30%	40%	30%	30%
東京	25/17	24/16	24/14	24/14	23/15	25/14	25/15

各地の天気はテレビ面をご覧ください。